

「第2回がん地域医療連携を考える会」開催

地域がん診療連携拠点病院である京都岡本記念病院と宇治徳洲会病院の共催で「第2回がん地域医療連携を考える会」が2022年11月12日に、会場（おかもとホール）とWEBのハイブリッドで開催されました。

2回目となった今回は、医師、看護師、社会福祉士、介護支援専門員など所属や職種の垣根を越えた約100人にご参加いただきました。京都府山城北保健所 所長 四方哲氏、綴喜医師会 会長 安田美希生先生と宇治久世医師会 会長 堀内房成 先生からごあいさつを賜り、コロナ禍のがん診療をテーマに、京都府健康対策課からの報告、病院の立場から2題、在宅診療の立場から2題、訪問看護の立場から1題と、6つの講演が行われました。



切れ目のないがん診療を

がん診療、緩和ケアに携わる病院の医師からは、コロナ禍での面会制限などから病院での看取りが減っている現状や、院内での診療からの在宅看取りに至るまで、切れ目のないがん診療を提供することが重要と発表されました。

患者さんやご家族の希望を尊重した在宅看取りを

訪問診療や訪問看護を担う地域の医師・看護師からは、現代の生活スタイル、家族形態の変化が在宅療養を難しくしている点や、その状況下で患者さん・ご家族の希望をどこまで尊重できるかという難題が寄せられました。コロナ禍での看取りにおいては、ZOOMを活用した面会などの事例も紹介。ハード面の整備により、在宅でもあらゆる処置が可能となっていることから「自宅に戻ることが厳しいと思われる患者さんも、ご相談いただき」と病院医師へ連携を呼びかけました。

講演後の意見交換では、病院と在宅との連携のタイミングやコロナ禍での今後の課題などについてWEB参加者からも活発な意見が交わされ、今後の連携につながる貴重な機会となりました。参加くださった皆さま、ありがとうございました。同会は今後も継続して開催していく予定です。

京都府のがん対策
京都府健康対策課
参事 四方 啓子氏



当院での切れ目のないがん診療
宇治徳洲会病院 消化器外科
医長 我如古 理規先生



当院緩和ケアチームの
在宅医療と連携について
京都岡本記念病院 消化器外科
副部長 山本 芳樹先生



在宅での看取りについて
宇治久世医師会 じんのクリニック
院長 神野 君夫先生



コロナ禍での看取り、
八幡市からの報告
綴喜医師会 小川医院
院長 小川 智先生



コロナ時代における在宅看護の
看取りの変化について
訪問看護ステーション エイト
所長 服部 由衣氏



●地域がん医療連携を考える会

この会は山城北医療圏で切れ目なくがん医療を提供するため、行政、病院、診療所、調剤薬局、施設、在宅介護、訪問看護などの連携強化を目的とするものです。当院では2009年から2013年まで医療従事者研修事業の一環として「がん地域医療を考える会」を開催してきました。その後も「山城北がん診療共同研究会」など形態を変えつつ継承してきましたが、昨年度からはさらに充実を図り、「第1回がん地域医療連携を考える会」として新たなスタートを切りました。

京都岡本記念病院

ともに

Vol.09
2022.12

がん相談支援センターだより

自分らしさを大切に がん治療と アピアランスケア

（外見）



がん治療の副作用による見た目の変化といえば、脱毛をイメージされる方が多いのではないのでしょうか。症状は脱毛以外にもさまざまあり、がん治療による外見（アピアランス）の変化は、がん患者さんから自信を奪ったり、人と会ったり、社会とかわかるうえで障害となります。そういった悩みや症状を解決していくのがアピアランスケアです。

アピアランスケアが重要視されるようになった背景にはがん治療の進歩があります。

治療を継続しながら社会生活を送るがん患者さんが増加したことで、がん治療と並行して外見のケアも重要となってきています。治療による外見の変化は「仕方ないもの」から「変えられるもの」に変化しているのです。

語意解説

アピアランス【appearance】：外観。うわべ。様子。体裁。また、人の容貌。風采。

どんな症状がアピアランスケアの対象となるのでしょうか？

がん治療により外見に変化が生じ、患者さんで自身が苦痛と感じればアピアランスケアの対象となります。どのような外見が理想なのか、自分らしさは人それぞれです。治療で外見が変化しても必ずアピアランスケアを行わなければならない、ということではありません。

「私は帽子でケア!」



「僕はありのままで!」



大切にします
ここからやさしさを

社会医療法人 岡本病院(財団)

京都岡本記念病院 がん相談支援センター

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山西ノ口100番地

TEL 0774-48-5500 (代表) FAX 0774-46-7835

【受付時間】 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時

★医療関係者・開業医の皆さまは地域医療連携室へお問い合わせください。TEL 0774-46-5981 / FAX 0774-46-7835

外見症状と、ケアのポイント

がん治療でおこる外見症状は、治療内容(放射線治療、薬物療法、手術)や時期によりさまざまです。事前を知ることで心構えができ、早めのケアで症状を抑えることができます。

◆治療に伴う身体症状の苦痛(疾患・男女別) ■マスは外見に関係する身体症状です。

順位	消化器がん		乳がん	肝胆膵がん		血液がん		肺がん		婦人科がん
	男性	女性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	女性
	症状									
1	スーマ	スーマ	脱毛	足のむくみ	下痢	吐き気・嘔吐	脱毛	全身の痛み	脱毛	体に管がついた
2	吐き気・嘔吐	指のしびれ	手術による乳房切除	便秘	手術による体の表面の傷	足の変色	吐き気・嘔吐	吐き気・嘔吐	全身の痛み	脱毛
3	下痢	発熱	吐き気・嘔吐	顔のむくみ	指のしびれ	口内炎	腕の変色	声がうまくな	便秘	吐き気・嘔吐
4	口内炎	下痢	指のしびれ	皮膚のかゆみ	顔全体の変色	発熱	嗅覚の変化	口内炎	指のしびれ	眉毛
5	指のしびれ	吐き気・嘔吐	全身の痛み	吐き気・嘔吐	しみ・くま	だるさ	味覚の変化	指のしびれ	吐き気・嘔吐	足のむくみ

*国立がん研究センター中央病院 通院治療センター 血液がん 60名、肺がん 55名、その他 77名の患者を対象(2009年)

髪

毛髪の脱毛、 眉毛・まつげの脱毛

ケアのポイント

- ウィッグや帽子を着用する。
- 眉毛の脱毛はアイブローペンシルやパウダーでととのえることができます。
- また、まつげが抜けると目にゴミが入ったり、目元がぼやけた印象になります。ふちが太めの眼鏡をかけることで、カムフラージュできます。

●タオル1枚で簡単手作り タオル帽子

タオル帽子は手縫いで簡単に作れる帽子です。脱毛しているときに自宅などでかぶるのに使えます。綿素材なので肌触りもよく、自宅で簡単に洗濯できます。
お好みの柄や色を選べば自分だけのタオル帽子ができます。
作り方は京都タオル帽子の会のホームページからダウンロードできます。



ホームページはこちら

爪

爪が薄くなり、もろく弱くなる。 反り返る。剥離、亀裂、割れ、黄変

ケアのポイント

- クリームや爪用オイルで保湿する。
- マニキュアを塗る：
マニキュアは、爪を保護すると同時に、見た目も変わります。
- 冷却療法:重篤な爪の症状
(ジクジクした浸出液がでたり出血して強い痛みを生じる)は冷やすことで症状が予防できます。
当院では抗がん薬の投与中にフローズングローブを使用することで症状を抑えます。



▲フローズングローブは、中に保冷剤を入れて使用する手袋です。

肌

肌にブツブツが出る。 手のひらや足の裏がピリピリ、 チクチクする。色素沈着(シミやくすみ)

ケアのポイント

清潔

洗い残しやすすぎ残しがないように丁寧に洗いましょう。
ゴシゴシこする必要はありません。

保湿

治療中は肌が乾燥しやすくなるので、
保湿をしっかりと行いましょう

刺激を避ける

日焼けも刺激となります。日焼け止めや帽子、
日傘を活用し紫外線対策も行いましょう。

その他

スーマ(人工肛門)や 乳房切除など身体の一部の喪失、形態変化

疑問やお悩みは医療従事者に相談しましょう

がん治療による外見症状のお悩みや疑問があれば、些細なことでも身近な医療従事者にご相談ください。外見の理想は人それぞれであり、その人らしくあることを患者

さんやご家族と一緒に考え、解決していきます。正しい情報を取り入れ、不安を取り除くことで、治療にも社会生活にも前向きに取り組むことができます。



当院2階の外来治療センターでは、アピアランスケアに関するパンフレットや、ウィッグ、ネイルケア用品をご用意しています。

